

○ 本校の概要

教育目標：「思考力に富む生徒・実行力のある生徒・情操豊かな生徒」を受け、「これからの社会に貢献する人間性豊かでたくましい人」を育てる
学校規模：生徒数204人(5月1日現在) 学級数7学級(通常級1～3年各2学級、特別支援学級1年1学級)
特色ある教育活動：小規模のよさを生かした落ち着いた環境での学習 小規模のよさを生かした「自覚ある生徒」を育てる学校行事
令和2・3年度 大田区教育委員会教育研究推進校「読解力」を向上させる指導の工夫
スーパーアクティブスクール校(平成28・29・30年度)としての研究成果を生かし、体力向上の視点に立った健康教育
保護者、地域、学校支援地域本部の協力を得た活動

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 7 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, 学校関係者記入欄. Rows include categories like '未来社会を創造的に生きる子供の育成', '児童・生徒一人ひとりの学ぶ意欲を高め、確かな学力を定着させます', '子ども一人ひとりの正義感、自己肯定感、自己有用感などを高めるとともに、自他の生命を尊重する心を育成する', 'スポーツに親しむ心の育成や、運動習慣の定着による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識の向上をめざします', '児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくりたい', '学校・家庭・地域が担う役割などを明確にし、地域に開かれた教育の実現を目指します。また、相互の連携を深め、子どもを育てる仕組みを作ります'.

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。